



ロータリー
変化をもたらす

2017-2018年度

RI会長

イアン H.S. ライズリー

RIテーマ

ROTARY: MAKING A DIFFERENCE

国際ロータリー第2830地区

八戸北ロータリークラブ 会報

ガバナー ● 佐々木千佳子 会長 ● 小金平育男 幹事 ● 久保隆明 SAA ● 大崎光明

〒031-0081 青森県八戸市柏崎一丁目6-6
八戸プラザホテル内

TEL.0178(44)3121 FAX.0178(44)3128

<http://www.8kitarc.com/>

例会日：毎週火曜日 12:30開会

1月 職業奉仕月間

vol. 25

第 2299 回例会

2018.1.16

司会：神山智子直前会長

・RIテーマ

点鐘

・ロータリーソング

・クラブソング

・四つのテスト

会長要件

小金平育男会長



最近インフルエンザがだいぶ流行っています。学級閉鎖の話が聞こえてきます。昨年の暮れ、「世界一うけたい授業」というテレビ番組で、インフルエンザの予防について話していました。

インフルエンザの予防に大切なのはビタミンDだそうです。きのこ類などに含まれていて鮭が一番多いそうです。ところが食べ物でとるより人間の体内で作られるものだそうです。冬場にインフルエンザが流行するわけですが、なぜかというと、日光を浴びることによって肌で造られるそうです。日焼けもある程度必要だということです。冬場、日照時間が短いので日光にあたる機会も減り、インフルエンザにかかりやすいということでした。ちょっと面白いと思ってメモしました。

今日のテーマは職業奉仕です。職業奉仕はロータリーの五大奉仕の第二部門です。大事な部分ですし、今月のガバナー月信で佐々木ガバナーも触れていました。事業及び専門職務の道徳的水準を高め、あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理想を活かして行くことが大事だとありました。本当にそうだなと感じました。

後のほうに、「四つのテスト」について考えようと載っていました。この「四つのテスト」の提案者は元RI会長ハーバート・J・テイラーという方で、この方が倒産寸前の会社再建を託され、この「四つのテスト」を使って見事に成功したということが書いてありました。

使い方、受け止め方が大事なんだなと感じました。

これから職業奉仕でお話して頂くのが楽しみだなと思っております。

幹事報告

佐々木悦郎会長



◎八戸南RCの1月18日職場訪問例会は中止になり通常道理。

◎2017-18年新春米山集い開催のご案内

1月20日 14:00～ 野辺地町・まかど観光ホテル

1月21日 9:00～ まかど温泉スキー場

登録料 宿泊あり 10,000円 宿泊なし 7,000円

申込 事務局へ

◎八戸プラザホテルいちいの会新年会のご案内

2月13日 18:00～ 八戸プラザホテル

会費 5,000円

◎姉妹クラブ友好クラブアンケートご協力をお願い(会長幹事で対応)

◎第19回ロータリー国際囲碁大会開催のご案内

4月22日 日本棋院会館本院 2階大ホール

登録料 18,000円

◎国際大会日本人親善朝食会のご案内

6月24日 6:30～ ハイアットリージェンシートロント

定員 500名 締切 3月31日

親睦委員会報告

佐々木則夫会員



ニコニコBOX

八戸北RC

佐々木則夫会員：明けましておめでとうございます。

米山記念奨学会

奥井義則会員：今年も宜しく。

奥寺良之会員：

澤口忠彦会員：

ポリオ・プラス

石橋十四男会員：あけましてオメデトウございます。本年もヨロシクお願い致します。

大沼 衛会員：早退します。

横町芳隆会員：早退失礼します。

佐々木悦郎会員：

千葉清彦会員：

源新育子会員：

出席報告

本日の出席率	81.08%
前々回の修正出席率	88.57%

職業奉仕について

大崎光明委員長



本来であれば、皆さんからご要望のあった裁判所訪問を考えていましたが今回出来ませんでしたので、それぞれの職場の紹介をしていただく事にしました。新会員の三上さんをお願いしていましたがどうしても無理と言うことで、横町会員にお願いしました。

今年のテーマは「変化をもたらす」ということです。横町会員の会社が合併しまして、八戸市中核市になり三八、三戸郡、おいらせを含めた連携中枢都市圏ということで、食料、野菜、生鮮食品等の供給というのも八戸市だけでなく、今まで以上に活躍が期待されるのではないかとということと、最近野菜が高いので、そのことも含めて横町会員よろしくお願い致します。



横町芳隆会員

皆さんこんにちは。野菜が高いのは仕方がない。野菜が高い時はテレビで報道されて、安い時は報道されないんですよね。去年は安くて、夏の間、特に地物は最盛期に全国で採れて安かったんですよ。野菜が高いと言うけど野菜をバカにしているんですね。野菜は安いものだと思っていて、我々のような野菜を扱っている人間は底辺の

職業なんです。戸板商売と言って襖を外して並べて「はいナンボ、いらっしゃい」と、戸板1枚あれば商売できる八百屋さん。そんな状態だから技術もない知恵もない。そういう底辺の職業ということだから、野菜は安くて当たり前と思われていて、非常にショックを受けます。

私達の職業はたいしたことないんだけど、農家の人は大変です。1年に1回しか取れませんからね。我々が社員に言っているのは、1年に1回しかとれない、農家の苦勞、天候によって農家さんの生活がなりたない、ということだから大事にしないで、と。スーパーに行けば全国の市場の連携で当たり前のように一年中ありますけど、誰も消費者はこれが大変なことだとは思わない。だけど人参1本でもその畑で1年に1回しか採れない。有り難いと思って売らなければならないと社員に言っています。

最近、皆さんのところでは社員が充分に入っていますか。今、採用が大変でコマース化しています。「この仕事が好きだ」。監督は私の高校の演劇の師匠小寺隆韶先生の子供さんで、自分では注文はつけなかったんですけど、色々話をして会社の雰囲気を感じてくれて映像にしてくれました。まさにあの通りなんです、うちの会社は。

今の学生はわがままで、けども社会貢献に意識が高いようです。公務員が求められるのはお金が安定しているからかもしれませんが、社会貢献、社会のために、うちの会社は公共的な役割をしているということで、そういうことをしたいと入ってくるんだけど2年もすると給料が安いと言って辞めていく。辞表を突きつけられたときの自分を全否定されたような感覚。給料は上げていかなければならないんだけど、会社は給料だけでなく相当差し上げているんですね。給料を払って色々教えて社員教育して3年してやっと仕事になるかなというときに辞めていくんですね。

さて会長が四つのテストの話をしました。私も会長になった時勉強しました。四つのテストは職業奉仕の基準だったそうです。50年程前に商取引の基準として出来たということを知ってから私の会社の経営方針が変わりました。倫理観をもっているのがロータリーの良いところだなと思っております。

ガバナー月信

小金平育男会長

月信の説明。

点鐘